

# ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地  
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ  
だより  
No. 474

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東1階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ鷹の台作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



お昼ごはんもにぎやかな鷹の台作業所です。「うまいー」の声も聞えます。

お昼ごはん

あさやけ鷹の台作業所

故郷（ふるさと）を辞典で引くと「自分の生まれ育った土地」とある。

小平は私の生まれ育った所であり、戦後間もない昭和二十一年（一九四六年）に生を受け以来、この歳まで外の土地に住んだことが無い、文字通りの「小平っ子」である。

ふるさと小平はどんな歴史を辿り今があるのか、そして私はこれからこの小平で何をしたら良いのか……。数年前、こんな想いが頭の中によぎり小平の歴史を紐解いたことがある。

小平の地名は明治二十二年

（一八八九年）の町村制施行の際に七村が合併し神奈川県北多摩郡小平村になった。村の名前は、小川九郎兵衛が開拓した小川村の「小」と武蔵野台地の「平らな」土地であったことから「小平」の名がつけられたとある。その後、明治二十六年（一八九三年）に東京府に移管され東京府北多摩郡小平村になる。小平の歴史三六〇年の内、最近の七十年、今の小平の環境・町づくりに影響しているのは、戦中に小平市の全域にわたり整備された軍の関係施設である。戦争の最中、短期間に施設を造る上で造成工事が必要しない、平らな農地の小平が選ばれたのである。交通環境も見逃せない。鉄道は国分寺線（明治二十七年）の小川駅、多摩湖線（昭和三年）の小平学園・一橋大

### 私の「故郷・小平」

あさやけ作業所・ボランティア

中島 靖兵衛

学 萩山の駅が既に有ったこと。道路は南北に府中街道、小金井街道。

東西に青梅街道、五日市街道、東京街道が通っており軍事施設の立地に好都合であったと言えよう。戦中の施設と今の施設は、陸軍兵器補給所（現・プリジストン）、東部国民勤労訓練所（現・身体障害者能力開発校・昭和二十三年、多摩緑成会多摩補導所病院・整形外科・昭和二十四年、整育園・昭和二十五年）、東京都光明小・中学校・多摩分校（現・都立特別支援学校・昭和二十六年）、傷痍軍人武蔵保養所（現・国立精神センター・昭和十五年）、練兵場（国際電気などの工場群）、陸軍技術研究所・電波研究所（通産省電波研究所、サレ

ジオ学園）などである。戦後これらの軍事施設の跡は障害者地域共存（生活、医療、訓練、学習、文化、雇用）の地域になった事が解る。小平市は障害者福祉都市の指定（昭和五十四年）を受け現在に至っている。小川駅の手椅子用エレベーター設置はJR町田駅に次ぐ私鉄初（昭和五十七年）で、市民運動の大きな成果の一つである。そして先人の努力で、障害者が地域と共に働き生活する環境をつくりあげてきたことを忘れてはならないと思う。歴史を顧み、学は力を与えるものなり。私は微力ながら故郷・小平でノーマライゼーションの輪をひろげること、武蔵野の自然をまもる・人と自然との共生の活動をこれからも続けて行きたいと思う。

### 仲間紹介

## ひとりひとりが太陽



私とあさやけ

河原崎 伸夫さん

(あさやけ風の作業所)



「もう五十歳になるから」突然の申し出があったのが昨年十一月。

河原崎伸夫さんは、風の作業所のCAZEFカフェやスコーンなどのお菓子づくりをしていることです。班に十一年所属し、お菓子作りはもちろんのこと、持ち前の明るさと人懐っこさ、そして何より素敵な笑顔で、販売等でも大活躍してきました。

しかし、五十歳という節目の年を迎えるにあたり、新年度からはゆつくりと仕事がしたいとの希望があり、班の異動に向けて、下請け作業を行っているあおぞら班で三週間の実習を行うことになりました。

実習を終えてから感想を聞いてみると、「あおぞら班で仕事はたくさんやれてがんばった。こすもす班の仕事はむずかしい。明計りはやれたが、看板出しは重たい。テーブル、椅子運びは大変。スコ

ン作りはむずかしい。フルーツを落とすときは俺はつらい、苦しかった。あおぞら班で友達もいる。がんばれる。四月一日からあおぞら班の人になり、仕事をします」と、しっかりとあおぞら班への異動の固い意思を伝えてくれました。

四月からあおぞら班に異動になって数か月。今ではまるで何年も前から所属していたような雰囲気です。すっかり馴染み、いつも話題の中心です。

つい先日、あおぞら班でこれから何をしたいかと改めて聞いてみると「コンピュータミシンで取っ手の付いた靴が作りたいたい。三百円で売りたい」とのこと。長年、更衣室の隅で埃を被っていたミシンの出番がありそうです。

もうすぐ五十歳。新しいスタートが始まりました。



ひまわりさんの調理風景

# やっぱり楽しみは給食 —作業所でのお昼ごはんを紹介—



メンバーが配膳お手伝い



食堂の風景/石田正行



春雨と肉だんごスープ

## あさやけ鷹の台作業所のお昼ごはん

野菜を残したメンバーに「もっと野菜を食べなさいダメよ」と一声かけたり、元気のないメンバーに「どうしたの?」と気にかけてくれたり、お母さんのようなひまわりさんと、みんなおしゃべりしたいようです。調理後の片付けの時間はメンバーとの交流の時間にもなっています。

メンバーからの声

- ひまわりさんのお昼は楽しみ。○カレーがいい。
- かき玉汁が好き。○牛丼がおいしい。
- 一番人気メニューはダントツでカレーでした。

あさやけ鷹の台作業所では水曜日と金曜日、「たすけあいグループひまわり」に昼食作りをお願いしています。暖かくておいしいひまわりさんの昼食は皆とても楽しみにしています。

皆の料理を作るのはうれしい、メンバーのおしゃべりも楽しいです、とはひまわりさん談。

**■力が出る**  
矢口吉之さんは、もう三十年近くあさやけ第二のお昼ごはんを食べています。パン、ナポリタン、天丼、カレーライス。自分では作らないけれど、好物が出るそうです。「安いのに美味しい良いものが食べられること。」「毎日のリズム。」「健康」

**■あさやけ第二作業所の給食**  
十二時。食堂のドアが開きます。午前の作業を終えたみなさんが次々に食堂へやってきます。あつという間に食べてしまおう人、他の方との会話やテレビを楽しむ人。みなさんの元気を補う時間です。

## あさやけ第二作業所の給食

話を聞いてみると、矢口さんの生活の一部にあさやけ第二のお昼ごはんが在ることが伝わってきます。もうひとつの良さは、季節感が味わえることだそうです。今は夏に向けて所長の庄司さんが畑に植えた夏野菜が給食に登場する日が楽しみだそうです。あさやけ第二のお昼ごはんのことを矢口さんはこう言います。

「力が出るんだよね。」

**■思ひつたりなふたり**  
給食は、佐藤美智子さんと高山清美さんが毎日作ってくれています。

「どうせ作るなら、美味しいものをたべさせたい。」と佐藤さんは言います。コッパは、ふたりでよく話し合うこと。少ない予算の中で仕入れなどを工夫して美味しく、栄養のバランスを考えたメニューを心がけてくれています。苦手やアレルギーにも個別に対応してくれます。みなさんからの「おいしかった。」が何よりの励みです。

あさやけ第二の特徴のひとつが誕生日メニューです。自分の誕生日にメニューリクエストが出来ます。様々なリクエストにもなるべく添えるように工夫をしてくれました。

**■給料日カレー**  
「給料日=カレーの日」あさやけ第二のもうひとつの特徴です。おかわりも出来ます。皆さんの月一回の楽しみです。

## 本の紹介

あさやけ鷹の作業所から本を出版致しました「たかし君と柿の木君」という本です。

あらすじ

たかし君は小学二年生の男の子です。お父さんの庭の手入れを手伝います。ある日、柿のひこばえを見つけて靴をはかせてみようと思いつきます。木が靴をはいて歩けるようになって、たらーと思いましたが、たかし君の夢がかなって靴をはいた柿の木君とはっばちゃんは歩いて行きました。さて、どんな経緯をしたのでしょうか。



あさやけ作業所とあさやけ鷹の作業所に置いてあります。ぜひお読み下さいませよう紹介させていただきます。

一部五百円です。

次作「指輪の行方」も七月中に出版予定です。

大西 光子



鯛だら焼き



チャーハン



サンドイッチ

2018年度事業活動報告書 (2018年4月1日~2019年3月31日)

Table with 4 columns: 勘定科目, 本年度決算, 前年度決算, 差異. Rows include 収益 (就労支援事業収益, 障害福祉サービス等事業収益, etc.), 費用 (人件費, 事業費, etc.), and 繰越活動増減差額 (前期繰越差額増減差額, etc.).

2018年度貸借対照表 2019年3月31日現在

Balance Sheet table with columns for 資産の部 (流動資産, 固定資産, etc.) and 負債の部 (流動負債, 固定負債, etc.).

二〇一八年度社会福祉法人ときわ会決算報告

2018年度資金収支計算書 (2018年4月1日~2019年3月31日)

Statement of Financial Activities table with columns for 勘定科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 収入 (就労支援事業収入, etc.), 支出 (人件費支出, etc.), and 繰越活動増減差額 (前期繰越差額増減差額, etc.).

私たちは障害のある人たちが働き、生活できる地域をめざしています。

## KODAIRA わいわいバザール

バザー品をご提供ください！

物品提供の受付開始 8月26日(月曜日)より

受付専用ダイヤル ⇒ 080-5642-8295

この回線しかありませんので、つながりにくくご迷惑をおかけします。

- ◆ 受付時間 月～金曜日の午前10時～12時、午後2時～4時です。
- ◆ 電話受付締切 9月30日(月曜日)16時まで

※宅急便またはお持込の場合、10月4日(金曜日)までに下記までをお願いします。

- ◆ ご提供いただきたいもの

衣類、おもちゃ、靴、かばん、新品食器・新品日用品・古本

- ◆ 回収地域 小平市内のみ。
- ◆ 配送先 〒187-0032 東京都小平市小川町2-1159 あさやけ作業所



### ●バザー品ご提供にあたってのお願い

あさやけでは、毎年家族会のご協力のもと、一つ一つ仕分けや値つけしております。バザーで販売するため、明らかに使えないもの、すぐに処分が必要なものはご遠慮下さい。お引き受けできない場合がございます。衣装ケース等での回収は受け付けられないので、段ボールやビニール袋等で梱包をお願いいたします。

#### ○回収できるもの

衣類、おもちゃ、靴、かばん、新品日用品・古本

#### 1 衣類について

①バザーで販売するものです。クリーニングや洗濯をしてあるもの。

②糸のほつれや虫食いがなく、ボタンが取れていないもの。

汚れの目立つもの、破れ等のあるものはご遠慮ください。

#### 2 新品日用品について

未使用の(食器・調理器具) タオル、石鹸、など

#### ×回収できないもの

・使い古した食器、衣類、下着、ユニフォーム・体操着(学校や会社の名前が入っているもの)

・家具全般、大型電化製品・古い石油ストーブ、布団・産布団・古寝具・ミシン・縫機

・スポーツ用品(スノーボード板、ブーツ、ゴルフバッグ・スキー)

・健康器具(マッサージ機、ランニングマシン、ぶら下がりの機など)

・タイヤ・ホイール・チャイルドシート

・ガラス付き人形ケース・ペット用品全般

・食品・檀木鉢・位牌・仏壇飾りなどの信仰物

・資料事典や雑誌などの大型本

・今すぐに処分となる物

開催日時/2019年10月13日(日)・14日(祝・月) 都立小平特別支援学校

◆ 回収以外のお問い合わせ バザー実行委員会事務局 あさやけ第二作業所内  
042-345-1564(担当:丸山)

■ 8月の廃品回収は、お休みとさせていただきます。次回の回収は9月になります。

#### 廃品回収のお知らせ

6月の廃品回収は雨ため中止にさせていただきました。皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

**次回は9月21日(土)が回収日です。**

雨天の場合は中止とさせていただきます。